

46 ニッポンフードシフト総合推進事業

【令和4年度予算概算要求額 214（114）百万円】

＜対策のポイント＞

食と環境を支える農業・農村への国民の理解と共感・支持を得るため、輸出拡大実行戦略、みどりの食料システム戦略、食と農のつながりの深化の3点を重点事項として、メディア・SNS等を活用したストーリー性のある情報発信を展開するとともに、首都圏・地方におけるシンポジウム・フェアを開催します。

＜事業目標＞

- 食料自給率の向上（供給熱量ベース45%、生産額ベース75%〔令和12年度まで〕）
- 食料国産率の向上（供給熱量ベース53%、生産額ベース79%〔令和12年度まで〕）

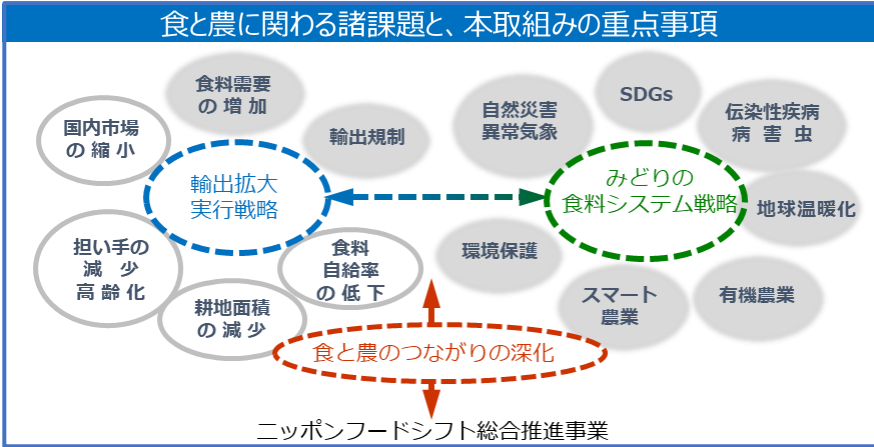
＜事業の内容＞

1. 情報発信

農林漁業者による地域の多様な取組や地域の食と農業の魅力について、Z世代を重点ターゲットとして、メディア・SNS等を活用した情報発信を展開します。

2. 首都圏・地方におけるシンポジウム・フェア

全国の農林漁業者の意欲的な取組、全国各地の農林水産物の価値・魅力の認知拡大・理解醸成等に向けて、首都圏でシンポジウム・フェアを開催します。
地域の農業・農村の価値や農林水産物の価値・魅力の再発見、地域の課題解決に向けた取組を促進するために、地方でシンポジウム・フェアを開催します。



＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

ニッポンフードシフト総合推進事業

事業全体の方向性を表現したロゴマーク

Z世代を重点ターゲットとし、国民全体の理解醸成・行動変容を目指す

1 情報発信

農林漁業者による多様な取組み
メディア・SNS等を活用して発信

2 首都圏・地方におけるシンポジウム・フェア

オンラインも組み合わせて、首都圏・地方において様々な体験を提供

農業・農村への国民の理解の醸成、食料自給率の向上と食料安全保障の確立

【お問い合わせ先】 大臣官房政策課食料安全保障室（03-6744-2395）